

タイトル	作者1	作者2	発行所	備考1	発行年
現代思想の饗宴－あるいは思想の世紀末	別冊文芸編集部		河出書房新社		1987
ワークは人生をおもしろくする－からだ ころこ こえをひらく実践	大阪からだところの出会いの会		星雲社	△88.11.16	1986
社会分業論(上)	E. デュルケム		岩波書店		1989
社会分業論(下)	E. デュルケム		岩波書店		1989
「自己表出－指示表出」についての論攷	竹田 青嗣		河出書房新社	△95.4.6	1988
教育改革国民会議で何が語られたか	川上亮一		草思社		
「アレントとマルクス（前）（後）」	牧野雅彦		岩波書店	△22.7.14 b601 n123	2022
身体／生命	市野川 容孝		岩波書店		2000
社会	市野川 容孝		岩波書店		2006
社会学事典			弘文堂	-	1988
脱学校の社会	I. イリッチ		東京創元社	○05.1.29	1977
サバルタンと歴史	崎山政毅		青土社	△13.1.27 b219 n40	2001
ディスタンクシオン<1> -社会的判断力批判 ブルデューライブラリー	ピエール ブルデュー		藤原書店		1990
ディスタンクシオン<2> -社会的判断力批判 ブルデューライブラリー	ピエール ブルデュー		藤原書店		1990
差異と欲望－ブルデュー『ディスタンクシオン』を読む	石井 洋二郎		藤原書店	△10.8.26 b114 n24	1993
ソシユールの思想	丸山 圭三郎		岩波書店	◎94.5.20	1981
自壊社会からの脱却――もう一つの日本への構想			岩波書店		2011
社会学	市野川 容孝		岩波書店		2012
ガリヴァー旅行記	スウィフト		岩波書店		1980
歎異抄	金子 大栄		岩波書店		1981
古代社会 上巻 (岩波文庫 白 204-1)	L.H.モルガン		岩波書店	○00.8.6	1958
古代社会 下巻 (岩波文庫 白 204-2)	L.H.モルガン		岩波書店	○00.8.15	1961
ゲマインシャフトとゲゼルシャフト 上－純粋社会学の基本概念 (岩波文庫 白	テンニエス		岩波書店		1957
ゲマインシャフトとゲゼルシャフト 下－純粋社会学の基本概念 (岩波文庫 白	テンニエス		岩波書店		1957
日本の社会保障	広井 良典		岩波書店		1999

生活保障 排除しない社会へ	宮本 太郎	岩波書店		2009
トランスクリティークーカントとマルクス	柄谷 行人	岩波書店		2010
イスラームの世界観―「移動文化」を考える	片倉 もとこ	岩波書店		2008
獄中記	佐藤 優	岩波書店		2009
過労死は何を告発しているか―現代日本の企業と労働	森岡 孝二	岩波書店		2013
アドルフ・ヒトラー―「独裁者」出現の歴史的背景	村瀬 興雄	中央公論社		1977
日本 権力構造の謎〈上〉(ハヤカワ文庫NF)	カレル・ヴァン ウォルフレン	早川書房	○▽99.12.12	1994
日本 権力構造の謎〈下〉(ハヤカワ文庫NF)	カレル・ヴァン ウォルフレン	早川書房	○▽99.12.21	1994
黄昏の哲学―脳死臓器移植・原発・ダイオキシン	小松 美彦	河出書房新社	△10.11.8 b127 n25	2000
暗黙知の次元―言語から非言語へ	マイケル・ポラニー	紀伊國屋書店	▽94.6.17	1980
ベーシック・インカム―すべての人にリアルな自由を	フィリップ・ヴァン パリース	勁草書房		2009
文化のフェティシズム	丸山 圭三郎	勁草書房	◎94.7.18	1984
ベーシック・インカム入門	山森亮	光文社	○▽10.6.23 b103 n22	2009
エロスの世界像	竹田 青嗣	三省堂	▽97.10.19	1993
貧困を救うのは、社会保障改革か、ベーシック・インカムか	橘木 俊詔	山森 亮	人文書院	△10.7.7 b105 n22
アサイラム―施設被収容者の日常世界(ゴッフマンの社会学3)	E.ゴッフマン	誠信書房	△17.1.7 b369 n62	1984
知の虚人・吉本隆明―戦後思想の総決算	土井 淑平	編集工房 朔		2013
逃走論―スキゾ・キッズの冒険(ちくま文庫)	浅田 彰	筑摩書房		1986
現代思想の冒険(ちくま学芸文庫)	竹田 青嗣	筑摩書房		1992
意味とエロス	竹田青嗣	筑摩書房		1993
人間の条件	ハンナ アレント	筑摩書房	△22.8.7 b602 n123	1994
革命について(ちくま学芸文庫)	ハンナ アレント	筑摩書房		1995
最後の親鸞	吉本 隆明	筑摩書房		2002
暗い時代の人々(ちくま学芸文庫)	ハンナ・アレント	筑摩書房		2005
時満ちくれば―「愛」へと至らんとする15の歩み	竹内 敏晴	筑摩書房	△88.12.29	1988
私訳 歎異抄	五木 寛之	東京書籍	△12.10.13 b217 n39	2007

イメージの誕生-子どもにとって美は存在するか-	佐野美津男	農山漁村文化協会	△08.7.28 b20	1978
全体主義の起原 1 ――反ユダヤ主義	ハナ・アーレント	みすず書房	△22.1.28 b586 n117	1972
全体主義の起原 2 ――帝国主義	ハナ・アーレント	みすず書房	△22.2.8 b587 n117	1972
全体主義の起原 3 ――全体主義	ハナ・アーレント	みすず書房	△22.2.28 b588 n117	1974
社会学のあゆみ (有斐閣新書)	新 睦人	有斐閣	△▽88.5.6	1979
社会学のあゆみ (パート2) (有斐閣新書)	新 睦人	有斐閣	△▽88.6.13	1984
VOL 2 ベーシックインカム ドゥールズ『シネマ』	萱野 稔人	以文社		2007
教育基本法「改正」とは何か―自由と国家をめぐって	岡村 達雄	インパクト出版会	○04.12.1	2004
この国のミライ図を描こう―原発とグローバリズムが無理なわけ	天笠 啓祐	現代書館	△13.3.13 b227 n42	2012
自分を活かす思想・社会を生きる思想―思考のルールと作法	竹田 青嗣	径書房		1994
喪失と悲嘆の心理療法―構成主義からみた意味の探究		金剛出版		2007
国策と犠牲 -原爆、原発 そして現代医療のゆくえ	山口 研一郎/編著	社会評論社	○15.5.8 b292 n52	2014
裸の共和国―現代中国の民主化と民族問題	加々美 光行	世界書院		2010
社会的世界の意味構成―ヴェーバー社会学の現象学的分析	A.シュッツ	木鐸社		1992
あなたへの社会構成主義	ケネス・J. ガーゲン	ナカニシヤ出版		2004
言葉とは何か (NATSUME哲学の学校)	丸山 圭三郎	夏目書房		2001
生命を捉えなおす―生きている状態とは何か (1978年) (中公新書)	清水 博	中央公論社		1978
ことばが劈かれるとき (1975年)	竹内 敏晴	思想の科学社	○88.1.17	1975
ゲマインシャフトとゲゼルシャフト―純粋社会学の基本概念	フェルディナント・テンニェス	理想社	△▽10.5.24 b99 n22	1954